

平成22年（2010）3月4日～8日

平成21年度（2009）

第5回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成21年度（2009）第5回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

3月4日（木） 10:00 開会			3月5日（金） 10:00 開会			3月8日（月） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	原 隆 利	1	1	狩 野 正 文	7～8	1	萬 代 輝 正	11～12
2	小 村 吉 一	1～2	2	直 良 昌 幸	8	2	松 村 豪 人	12～13
3	福 代 秀 洋	2～3	3	萬 代 弘 美	8～9	3	板 倉 一 郎	13～14
4	曾 田 盛 雄	3～4	4	珍 部 全 吾	10	4	遠 藤 力 一	14～15
5	木 佐 宏	4～6	5	飯 塚 俊 之	10	5		
6	杉 谷 寿 之	6	6	広 戸 恭 一	11	6		

# 平成21年度（2009）

## 第5回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	27 原 隆 利		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 氷河期の建設業対策	近年の建設業経営は非常に厳しい現状にある。 現状認識と、「新分野進出支援事業」500万円の具体策と将来展望を聞く。	市 長	
2. 観光スポットの交通対策	1. 大社路線バスの、正月三が日の規制について 2. 大社参拝から日御碕への接続について 3. 日御碕路線の終点について 4. 平田生活バスの運行時間について	市 長	
3. 本市視察対応の在り方	視察団への対応を一元化し、観光産業の一助に	市 長	

質問者	6 小 村 吉 一		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
合併問題について	1. 斐川町との合併について ①斐川町議会の意思にかかわらず、本市の議決が斐川町民の合併協議会の設置の住民投票を決める「合併特例法」の規定は、憲法の「地方自治の本旨」即ち「住民自治」・「団体自治」の観点から考え、その主旨に大きく逸脱する不当なものとするが、見解を伺う。 ②斐川町民が自らの手で「地方自治の本旨」にもとづき、大方の合意が形成されるまで待つべきではないか。合併協議を急いだ理由は何なのか。 ③出雲市民の大方の声は、合併の賛否はともかく、斐川町との急いだ合併を望んで	市 長	

	<p>いないと考える。出雲市民の声をどう捉えているのか。</p> <p>④このような形での合併の推進は、合併をしてもしなくても、住民の間（斐川町民間、斐川町民と出雲市民間）に大きな禍根を残すと考えるが、見解を伺う。</p> <p>2. 本市の合併を検証し、新しい展開へ</p> <p>①合併なって5か年が経過した。合併を検証し、さらなる町づくりへのステップをなすべきと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、検証したデータがあれば開示を</li> <li>・全住民アンケートなど体系的な実態調査を行うべきと考えるが、見解を伺う。</li> </ul> <p>②市民の「一体感」の醸成は、市の新しい展開へ不可欠である。しかし、それは一朝一夕には形成されない。今後の市政を担う子どもたちの育成こそ大切である。</p> <p>「一体感」を生む、根底となる出雲市地域を統一的に把握できる郷土読本「出雲市風土記」とも言える物の作成が必要と考える。それは、小学6年又は中学1年ぐらいを対象と考えた記述の読み物で、教師が読んで教えたいと心を動かされる内容のものを考える。</p> <p>※出雲地域は広大である。小学3年、4年の能力では出雲市を統一的に認識することは、かなり困難と考える。小学3年、4年は、校区単位の地域把握が良いのではないかと考える。</p>		
--	--	--	--

質 問 者	16 福 代 秀 洋
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 社会資本の整備について	<p>1. 下水道、道路、河川、港湾、斜面防災など、出雲市内の社会資本整備状況に関して、市長の認識を伺います。</p> <p>2. 今後の方針を伺います。</p>	市 長	
2. 公共工事について	<p>1. 発注者、請負者の対等な関係について</p> <p>①発注者（市）と請負者（業者）の対等な立場とは</p> <p>②賠償責任保険加入の義務化の経緯を伺います。</p> <p>③集落支援事業に関して、建設工事総合評価方式での加点制を導入した経緯と意図を伺います。</p>	市 長	

	<p>2. 工事の年間平準化について</p> <p>①なぜ施工時期が偏るのか伺います。</p> <p>②平準化のメリット・デメリットを伺います。</p> <p>③平準化への今後の方策を伺います。</p>		
3. 地籍調査事業について	<p>1. 事業の必要性についての認識を伺います。</p> <p>2. 現在の進捗状況を伺います。</p> <p>3. 近年の予算の推移を伺います。</p> <p>4. 今後の方針を伺います。</p>	市長	

質問者	15 曾田盛雄
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 河下港の整備と利用促進について	<p>1. 将来の港の整備、企業誘致計画について</p> <p>①計画があるか、ないか。</p> <p>②政権交代、県の財政難、経済の不況の影響で港湾整備は進められないのか。</p> <p>③出雲市中心部山陰高速道と結ぶ最短、最速のルート作成も大事と考えるが、青写真は。</p> <p>2. 海上自衛隊の艦艇及び他の船舶に対する補給対応策は。</p> <p>①上水道、下水道（トイレ）施設整備、管路の整備計画は</p> <p>②観光、宿泊、地元物産販売に対する目標、戦略は検討されているのか。</p> <p>③とりあえずの水道、トイレの整備に対する経費負担は</p>	市長	
2. 防災・交通問題について	<p>1. 市内全体の国道以上で、交通量が多く、交通対策上危険度が高く問題あり、その上で狭隘な交差点15～20箇所位は把握してあるのか。</p> <p>2. 国道431号線、平田新田地内、玉木園芸付近の交差点拡幅と、一畑電鉄園駅までの交通対策、新しくできる東部中学校に向かう、斐川一畑大社線の交通安全対策は</p> <p>3. 東幼稚園、湖遊館入口から灘分外島線、東部中学校に至る道路整備はどのように進める計画なのか。</p> <p>4. 宍道湖西岸に位置する、斐川一畑大社線東側から、国道431号線南側において</p>	市長	

	は、本市でも最も低地帯、水害の常襲地帯でもある。水害、防災の面からはどのように対応するのか。		
3. 文化・スポーツについて	<p>出雲の芸術文化の振興、継承、人材の育成確保、また小、中、高、若人のスポーツに対する情熱、憧れや取り組みは人生の友達、絆をつくる上でも、教育、地域振興の上からも必要不可欠と考える。</p> <p>3点について伺います。</p> <p>①本市のスポーツ団体、学校関係者に対する財政支援策は</p> <p>②行政+諸団体、民間の会員募集による基金、設立の考え方、進め方について伺う。</p> <p>③相撲の文化、普及も大事と考える。大相撲春場所で幕内昇進が確実な隠岐の海を応援する本市の取り組み支援も必要では。後援会設立の考えがあるのか伺う。</p>	市長	

質問者	4 木 佐 宏
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記 事
1. 長岡市長の政治活動指針について	<p>透明で公平・公正な市政に対する所信を表明されていますが、来る、7月、政権交代後、初の参議院選挙を目前に控えた今日、自民党を筆頭に、民主党、公明党など公党主催の会合に、臨席要請は日増し高まるも、公平な対応行動を信じてはおりますが、県、市、町の3月定例議会が終了するのを待ち構えた様に、選挙戦が近づぐにつれ、特に民主党、自民党からは強烈に、応援のお誘いがエスカレートすると思われるのか、お伺い致します。</p> <p>①特定候補者へ街頭でマイクを握り応援活動行為を考えておられますか。</p> <p>②昨年4月の貴方の市長選は、異常なまでの自民党組織の応援を得て選挙戦が戦われ、現職市長に大差をつけて大得票を獲得圧勝されたことは広く市民が承知するところではありますが、自民党に対する恩義は恩義としても、政権与党である民主党と対立、対決までなされる所存ですか。</p>	市長	
2. 出雲神話観光大国の創造について	<p>一畑電車を舞台とした映画「RAILWAYS」が全国200館規模で上映、平成25年には出雲大社の正遷宮を迎え、千載一遇のチャンスととらえ云々とありま</p>	市長	

	<p>すが、</p> <p>①映画のメイン舞台とも言うべき伊野灘駅など9駅に便所が整備されていない。女性ファンが微増傾向、リピーター増強営業指針と言いながら、一方では一畑電車株式会社は予算がなくて簡易トイレもすぐ整備できないとか、1駅100万円もあれば豪華バリアフリーの設備できるものを、平田木綿街道同様に誇大宣伝では観光客に迷惑をかける。あまりにも無責任ではありませんか。</p> <p>②踏切の事故防止へ、通行車両が容易に踏切の存在確認できる夜間照明の設置1箇所10万円以内で整備できる提言にも、予算がないの不適切対応、為政者の責任が問われる。</p>		
3. 都市・交流拠点の創造について	<p>出雲大社から一畑薬師など宍道湖北岸松江方面への具体的ルートを教示願います。松江市など中海圏域4市は一心同体に周遊観光ルートに取り組まれているが、平成25年の出雲大社の正遷宮に間に合いますか。数百万人の参拝客が想定されるし、観光バスも数百台では収まらず、位が千台単位を想定しなければならないと考えますが、国道431号の国富地内での歪な拡幅計画は、湯谷川下流市街地住民の苦痛な訴えに共感、利権がらみの疑念も膨らみ、健全な土地所有者住民の心は既に強い拒絶反応、地元説明会でも歩道整備は賛同するが、湯谷川下流部を放置し、上流からの改修と、走行車線の拡幅は賛同できないとの明確な意思表示がありました。必然的論拠もなく、似非期成同盟会の陰謀に屈する人は皆無、市長の攻略をお尋ねする。</p>	市長	
4. 農林水産、林業の振興について	<p>1. 林業の振興について、先般佐田町の市有林の一部伐採を試行するとの、答弁がなされたが、課題は、重要拡大が肝要と考える。例えば平田東部新中学校（仮称）の新築をコンクリートから県内産木材活用と県内産石州瓦活用の指針転換を進言します。学び舎の主権者足る子どもらの良好な環境確保と合わせ、地盤軟弱な造成地で重量建築はトラブルの元、併せて市内在住建築大工さんなどの大きな雇用拡大が見込まれ一石二鳥どころか、一石三鳥が望まれるものと信じています。</p> <p>2. 先般、豪雨災害など、山の荒廃の後始末を森林再生と環境面から施策を求められた市長答弁は、施策皆無との応答されたが、一昨年松枯れ対策検討委員会で、平成17年から提言していた「防災対策として、谷川沿いの枯れ倒木などの撤去を自衛隊の日常の野戦訓練の一環に取り入れ」の申し入れを西尾市長が確約されたが、結果は。</p>	市長	

5. 総合医療センターについて	<p>高額投資事業への責任観念への希薄に苦言を呈する。</p> <p>「総合医療センター」には、県内2箇所しかない、最新の医療機器「PET-CT」を導入、島根大学医学部附属病院や県立中央病院と共同活用とのこと、結構な施策指針ですが、昨年万全な受け入れ準備の一つとして、雲南市、大田市、宍道町など旧平田市以外からの急患緊急搬入、あるいは家族親族の方々の病院への導入看板の整備を進言したが、所管のうぬぼれで税金の浪費に終わっている。再検証を要する。</p>	市長	
6. 学校給食食器について	<p>学校給食の安全無視は容認できない。食育を語る前に、現在出雲市はすべての学校給食食器をポリエチレン樹脂容器を使用している。環境ホルモンの悪影響は日本人男子の精子の激減を指摘している。不妊治療云々も良いが、配慮が足りないのではありませんか。為政者の怠慢の一語に尽きる。市政関係者の猛省を求めるものがあります。</p>	市長	

質問者	33 杉谷 寿之
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. ご縁広場の有効利用と今後の方針	<p>1. ご縁広場の存在は、大社門前町の再整備計画の中では、今日どのように位置づけられているのか。</p> <p>2. 「道の駅」となっている吉兆館周辺は、市道北荒木赤塚線完成に向け、どの様に取り扱われるのか。</p> <p>3. 「神の湯」とされる温泉の利用計画を明確に。</p> <p>4. 「吉兆館」の存在と、この広場全体の有効利用について伺う。</p>	都市整備部長	
2. 大社海岸の飛砂対策	<p>堀川以北、いなさ浜の一带で、近年急速に飛砂による生活環境への被害が拡大している。これの対策と行政の対応について伺う。</p>	環境政策部長	



質問者	3 狩野正文		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲IC開通による出雲市観光への活用について	<p>本年開始される山陰道の無料化は、有料である場合に比して、人、物の地域間移動に大きな利便性が確保され、出雲市の発展に大きく寄与するものと考えているが、観光分野においては、素通りという空洞化や短期滞在などのマイナス要素が懸念されるので、出雲市観光に対する活用についてどのように考えておられるのか伺う。</p> <p>①山陰道利用の車が、全国ブランドである「出雲大社」へ向かうルートは、出雲ICを降り、そのまま直進し、中荒木地区を通る国道431号線となるのではないかと。言い換えれば、高台の高速道から出雲平野部を横目で見ながら、「出雲大社」一点に向かうという平野部観光素通りの空洞化現象という懸念はないか伺う。</p> <p>②山陽、大阪、京都方面からの車利用による出雲大社到着時間帯をどのように試算されているのか。平成の初年に米子道の開通を心待ちにした観光地松江市美保関町は、従来昼食地として栄えていたが、時間短縮となり昼食ルートから外れてしまった。出雲大社詣でが長距離運転の一時休憩地として位置づけられてしまう懸念はないのか伺う。</p> <p>③市においては、国道431号、国道9号、国道184号の3ルートを相互に関連させ観光の効果をあげるべく考え、そのための環境整備や出雲ブランド戦略の取り組みを高く評価しているが、周辺地の松江、石見銀山周遊の動向や問題を分析し、出雲観光との極めて密接な関連性やあるいは特異性を打ち出すなどし、こうした地域へ出向く者を出雲に呼び込めるよう広域の視点から戦術を組み立てるべきことについて伺う。</p> <p>④第三点を推し進めれば、島根県内におけるこの出雲の地理的位置、また古代出雲文化からはじまる歴史や文化の重みや産物の豊かさなどを考えると、県内観光の先ず第一歩は出雲市に降り立ってからはじまるとの気概と戦術が必要ではないか。また、それに向けての施策、例えば物産館・物産販売エリアの創設を検討すべきではないか伺う。</p> <p>以上、四つの観点を踏まえ、高速自動車道と出雲市観光の振興について答弁いただきたい。</p>	市長	

2. 出雲市における「ふるさと教育」の現状と「出雲ブランド」との関連について	「ふるさと教育」の推進については、その重要性から、県においては、ふるさと教育推進事業として予算化し、各学校に配分するようにしている。とりわけ出雲市教育委員会においては、転入教員に対してのサービスの宣誓の中にこの推進を明記し、宣誓を求めてきた。こうした中であって、「出雲ブランド」の考え方と「ふるさと教育」の手法や目指すものには共通するものが多いと考えている。そこで、この教育推進の現状とまた出雲ブランドとの関わりについて教育長に伺う。	教 育 長	
--	---	-------	--

質 問 者	19 直 良 昌 幸
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市の教育政策について市長に伺う。	長岡市長が就任されて2年目を迎える。市政運営のリーダーとして実質的にはスタートの年度と思います。本市の教育政策の理念と指針を伺います。	市 長	
2. 出雲市の教育政策について教育委員長に伺う。	教育委員長は今後の本市の教育政策の在り方についていかなる所見をお持ちなのかお伺いします。	教 育 委 員 長	
3. 出雲市の教育政策について教育長に伺う。	教育長は教育現場の総括者として、現況をどのように認識されているのか伺います。また、“五つ星の出雲の教育”を実現するために教育行政を展開されるのか伺います。	教 育 長	
4. 出雲神話観光大国の建設促進を	神話を活かしたまちづくりの基本方針と具体策について伺います。	市 長	

質 問 者	22 萬 代 弘 美
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 安心して必要な介護・医療を受けることができる支援の充実を	1. 医療、介護、福祉の連携で、医療的ケアの必要な高齢者や特別養護老人ホーム待機者など困難を抱えている高齢者、介護者への支援の強化。 ①相談窓口を設け、その電話番号も含めて、全高齢者世帯に周知すること	市 長	

	<p>②財政補助を行なって緊急時の介護、医療のベットの確保など具体的な対策を</p> <p>③介護者の孤立を防ぐ支援の充実を</p> <p>④緊急時において必要な介護サービスが利用できるように介護保険申請手続きの柔軟な対応と周知について</p> <p>2. 保険料、利用料の減免について      経済状況の悪化が深刻化するなか実態に見合う保険料、利用料負担の軽減策を求める。保険料、利用料の減免は生かされているのか。介護度別の利用率が低いことなどにも影響が出ているのではないか。</p> <p>3. 国に対し、療養病床削減計画の中止や介護保険に対する国庫負担増を求めるなど積極的な対応を</p>		
<p>2. 国保料を引下げ、市民の命と健康を守る国民健康保険事業へ拡充を</p>	<p>1. 高すぎる保険料は引下げを      毎年のように保険料の引き上げが行われてきた。保険料負担は限界を超えており、安易に負担増を求めることは市民の暮らしに大きな影響を与える。22年度の保険料見込みとこれまでの値上げの原因についてどのような認識を持っているのか。      国庫負担の引上げを求めるとともに、値下げに向けた市独自の手立てを求める。</p> <p>2. 短期証、資格証の発行は中止を      医療を受ける権利を奪う「短期証」「資格証」の発行は直ちに中止をすべきである。</p> <p>3. 子どもの無保険は直ちに解消を      少なくとも18歳未満までの子どもに対しては正規の保険証を無条件に交付することを求める。</p> <p>4. 保険料の減免制度の拡充と周知徹底を</p> <p>5. 国保法44条にもとづく一部負担金の減免制度の一日も早い実施を      実効ある制度となることを求めるとともに、現段階での検討状況を伺う。</p>	<p>市長</p>	

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 市内の景気・雇用動向について	<p>1. 雇用状況 高卒の就職率が低下し、中高年特に60歳以上の職は皆無に等しい。市長はどうか考えるか。</p> <p>2. 建設不況 地域の基幹産業は最悪の状況である。建設業の異業種参入にもっと支援を。</p> <p>3. 農・工・商一体の行政支援をし、自給率向上を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農・工・商を単体での発展は限度がある。(農)で生産、(工)で加工、(商)で販売の総合的支援が必要</li> <li>・行政もタテだけでなく、ヨコをつなぐ部署が必要では。</li> </ul>	市 長	
2. 斐川町との合併問題	市民の中で出雲市も直接住民の意志を問う住民投票をという声もあるが、最終的に住民投票を行う気があるのかどうか。	市 長	

質 問 者	1 飯 塚 俊 之
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 地球温暖化問題に対する本市の環境政策について	<p>1. 地球温暖化問題についての本市の認識</p> <p>2. 本市の取組み状況 (部・課別に説明願います)</p> <p>3. 今後の取組みについて (部・課別に説明願います)</p>	市 長	
2. 今後の教育環境の整備について	<p>1. 小中学校の児童生徒数の今後10年間の推移 (予測でかまいません)</p> <p>2. 現在の教育環境についての所見を伺う。</p> <p>3. 小中学校の統廃合を含む今後の教育環境について伺う。</p>	市 長	

質 問 者	18 広 戸 恭 一
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市職員の名札の書式変更、および名刺の使用頻度について	1. 名札の書式を、名字を平仮名で大きく判りやすく、下段に漢字で多少小さくフルネームに変更。 2. 来庁者及び出先において、市職員の方より進んで名刺を手渡すよう徹底出来ないか。(特に、市民の皆様がそれぞれの窓口で相談、要望、申請などに出掛けられたとき)	総務部長	
2. 永住外国人に地方選挙投票権の付与に関する法制化の是非について	1. 永住外国人に地方選挙投票権の付与に関する法律の制定について市長の所見を伺う。 2. 問題意識と、認識について伺う。 3. 全国市長会に事前に政府から相談や、地方の意見を聞かれた事があるのか伺う。 4. 出雲市における永住外国人の人数は。 5. 永住外国人の方々に、地方参政権が付与されたら、地方自治の在り方や地方自治体への影響はどのようなことが想定されるか伺う。	市長	

質 問 者	11 萬 代 輝 正
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 政策を進める重要ポスト 黒目副市長の22年度への想いとは	1. 就任後1年を経過した市政をどう評価しているか 2. 長岡市政スタート後の変化と改善点についてどのような評価をしているか 3. 22年度へ向けての予算が示されたが、副市長の想いは予算に反映されたか 4. 22年度を迎える副市長の一番の政策とはどのような想いなのか	黒目副市長	
2. 政策を進める重要ポスト 河内副市長の22年度への想いとは	1. 就任後1年を経過した市政をどう評価しているか 2. 長岡市政スタート後の変化と改善点についてどのような評価をしているか 3. 22年度へ向けての予算が示されたが、副市長の想いは予算に反映されたか 4. 22年度を迎える副市長の一番の政策とはどのような想いなのか	河内副市長	
3. 一畑電車への支援	1. 平成15年11月の「一畑電車及び沿線公共交通確保のあり方に関する検討委員	市長	

<p>体制の今後の施策を問う</p>	<p>会」インフラ所有権を移転しない上下分離方式との考え方を分かりやすく説明した上で、提言骨子にある「地域との連携・協力による施策展開」「都市政策との連携強化」について、市としては具体的にどのようなことだと理解をしているのか。</p> <p>2. 映画「RAILWAYS」が公開されるこの機会に、政策的に一畑電車が観光面やなにより地域住民に愛される地元鉄道でなくてはなりません、市としての今後の支援体制をどのようにお考えか。今までどおりでなく新たな考えがあるのかどうか。</p> <p>3. 例えば、長期的視野に立ち、主要駅（電鉄出雲市駅、出雲大社前駅、雲州平田駅、川跡駅、一畑口駅等）の駅舎を含めた周辺整備やテーマ性を持たせた位置づけを利用者や地域住民を巻き込みながら方向付けし整備をしてみてもは。</p>		
<p>4. さまざまなスポーツ振興の方向性、長岡市政の夢ある政策とは</p>	<p>1. 現状の出雲市のスポーツ人口（就学前児童～高齢者まで）をどこまで把握されているか。又、スポーツ分野の各種大会やイベントは年間どの程度市内で開催されているか。</p> <p>2. 合併以来、スポーツに関して大会の主催はあるが施設整備はされていない。合併特例債も残りわずかとなっているが、整備の方向性を出す時期に来ているのではないか。</p> <p>3. 子どもの運動能力を引き出す、天然芝を小学校のグラウンドへ展開しないのか。松江市などの取組も紹介しながら市としての考えはいかに。</p>	<p>市長</p>	

<p>質問者</p>	<p>8 松村 豪人</p>
------------	----------------

<p>質問事項</p>	<p>質問内容</p>	<p>答弁を 求める者</p>	<p>記 事</p>
<p>1. 支所庁舎の耐震性能は大丈夫か</p>	<p>松江市宍道支所の耐震強度不足を報じた、平成22年2月10日付けの山陰中央新報記事に関して</p> <p>①市内各支所の耐震性能値</p> <p>②国が定める安全指標と比してどうか</p> <p>③市内部での対策検討委員会の設置について</p>	<p>財政部長</p>	
<p>2. 市民からの要望等の取扱いについて</p>	<p>長岡市政の「開かれた市政の具体化と行財政改革、透明で公正な市政」への取組みは高く評価している。</p>	<p>市長</p>	

	これに関し、市民からの要望等の取扱いについて ①要望結果についてはどうしているか ②回答後の協議経過等の説明、期限等の明示について		
3. 河下港の利活用の見直しは	1. 検討組織、利活用についての現状 2. 平成22年2月17日の韓国・浦項市訪問団の来雲について ①その目的 ②新聞記事によると、訪問団の一員から国際航路の可能性について言及があったとのこと。どう回答し、また、国際航路開設の提案についてどう考えるか。	市長	
4. 本市における医療体制の確保について	1. 島根県西部では医師不足が深刻となり、地域医療体制の崩壊が危惧されている。この問題についてどう受け止めるか。 2. 市立総合医療センターでの医師確保の現状、また県西部の医療危機が本市に与える影響	市長	
5. 水産物産地市場について	大社地域に整備予定の水産物産地市場について ①市場の整備計画は進んでいるが、魚価の向上、地産地消の推進についてはどのような検討がなされているのか。 ②水産問題研究会が設置されていると聞いているが、設置の目的、水産物産地市場との関連、また今までの議論について	産業観光部長	
6. 新規企業立地に対する支援について	1. 新規企業立地の件数 2. 市として立地後のフォローをどうしているか	産業観光部長	

質問者	12 板倉 一郎
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記事
1. 出雲市の雇用情勢について	1. 現在の雇用状況について ①現在の雇用状況について伺う。 ②再就職支援の取り組み状況について伺う。 2. 新規高等学校卒業者の就職内定状況について ①昨年、就職内定率が悪く大きな社会問題になった。その後、市の取り組みについて伺う。	市長	

	<p>②現在の状況について伺う。</p> <p>③今後の取り組みについて伺う。</p>		
2. 商工業の支援について	<p>商工業の支援について</p> <p>①農商工連携、産官学連携、企業間ビジネスマッチングの具体策について伺う。</p> <p>②新製品の開発、既存の製品の販路拡大に対する支援について伺う。</p> <p>③出雲ブランドを活用した産業振興は、どのように進んでいるか伺う。</p> <p>④組織・機構の見直しが実施されるが、今以上のきめの細かい企業支援が必要と考える。市の重要課題として、担当部署の人員を増やす考えはないか伺う。</p>	市長	

質問者	9 遠藤 力一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 介護保険事業計画での重点政策の推進状況は	<p>1. 介護保険事業計画での重点政策の推進状況について以下の点を問う。</p> <p>①特別養護老人ホームなどの施設の待機者数と待機者解消策</p> <p>②特老ホームでの利用料負担の少ない多床室や、老老介護や老・障介護に対応できる二床室の希望が多いが、施設整備を行う上での見解</p> <p>③有料老人ホーム、ケアハウスなどの特定施設の整備状況と、当該施設利用者の経済的負担の実態把握とその負担軽減策は</p> <p>④未整備地区への小規模多機能施設の整備の現状と課題、今後の見通し</p> <p>⑤在宅介護での身体的・精神的負担の軽減を図るための「一時入所できる」施設の整備は</p> <p>⑥介護サービス従事者の確保に向けた取り組み、養成学校の状況</p> <p>2. 介護支援ボランティア制度の導入についての見解を伺う。</p> <p>3. 3年間介護保険を利用しなかった元気な高齢者には、介護予防を評価する観点から「お元気ポイント」を付与して、保険料などの負担を軽減することを提案する。</p>	市長	
2. 市内若年者の就職・就業状況は	<p>1. 今年度新卒高校生の就職内定率とその状況並びに対策を伺う。</p> <p>2. 企業説明会、就職フェア、企業見学会などの評価と検証を伺う。</p> <p>3. 若年失業者が増加しているが、住宅手当の利用状況、訓練・生活支援給付金の利用状況は。</p>	市長	



	4. ニートや引きこもりの若者に対する支援策として、アウトリーチ（出張訪問支援）や職業体験先の開拓などが求められているが取り組み状況を聞く。		
3. シカ対策について	<p>1. シカ対策基本計画に基づき実施された21年度中の事業の状況を確認する。</p> <p>①金網柵の補修強化の状況と新設の状況は</p> <p>②えさ場造成のための作業道路の新設状況とえさ場造成の状況</p> <p>③シカ対策への理解と協力を得るため、市民全体への啓発周知はどのように行われているか</p> <p>④シカを地域資源として活用するためのシカ研究会では、どのような知見が得られたか</p> <p>⑤子どもたちにはどのように伝えているか</p> <p>2. シカ被害の実態を伺う。</p> <p>①被害額と件数の推移</p> <p>②被害の申請と確認方法、被害者リストの有無</p>	市長	